

令和4年度国分寺市障害者地域自立支援協議会のテーマについて(案)

「地域課題の掘り起しと共有」と「顔の見える関係づくり」(平成28年度・平成29年度)
地域で共に「笑顔」で暮らせるまちづくり 地域とのつながりを意識した有機的なネットワークの構築(平成30年度)
地域生活支援拠点等に必要な機能の充実・強化 (令和元年度)
障害者計画等の策定を見据えた、地域課題の解決につながる方策の検討(令和2年度)

令和3年度より継続



地域生活支援拠点等における、障害のある方が地域で安心して暮らすために必要な機能の更なる充実・強化

令和4年度重点テーマ

体験の機会・場の活用・充実

- 国分寺市において必要とされる体験の機会・場について、ニーズ把握を行う。
- ニーズを踏まえて、各拠点において提供できる体験の機会・場について検討を行う。
- 各拠点で提供できる体験の機会・場について、市民・関係機関等に情報提供及び周知を行う。

拠点機能の更なる充実・強化

- 拠点の機能を担えるグループホーム等の地域生活支援拠点への位置付けについて、引き続き検討を行う。
- 各関係機関等の役割を整理し、拠点間の連携を強化することで、機能の充実・強化につなげる。

運用状況の検証及び検討

- 協議会(全体会議)において、機能の運用状況を検証するとともに、今後必要な機能の検討を行う。
- 専門部会や作業部会を中心に、地域課題の抽出と共有を行う。